

関係各位

2026年2月17日
岡山大鵬薬品株式会社

当社ビオトープが「自然共生サイト」に認定されました

— 生物多様性の保全を通じ、自然と共生する社会の実現へ —

岡山大鵬薬品株式会社（本社：岡山県備前市、代表取締役社長：白石 和義）は、2025年12月16日、当社敷地内のビオトープが、環境省が推進する「自然共生サイト」に認定されたことをお知らせします。

自然共生サイトは、地域生物多様性増進法に基づき、民間企業や自治体などが主体となって、生物多様性の保全や自然環境の維持・再生に取り組んでいる区域を国が認定する制度です。

本制度は、人と自然が共生する社会の実現に向け、優れた取り組みを可視化し、その輪を広げていくことを目的としています。当社は、「人びとの健康を高め、満ち足りた笑顔あふれる社会づくりに貢献します。」という企業理念のもと、環境保全を重要な経営課題の一つとして位置付けてきました。2025年2月には「30by30アライアンス」に参画し、敷地内ビオトープの保全・管理を通じて、生物多様性の維持・向上に継続的に取り組んでいます。

今回の認定は、これらの取り組みが評価されたものと考えております。



また、2026年2月13日には備前市役所において、環境省中国四国地方環境事務所による認定授与式が執り行われました。

今後も岡山大鵬薬品株式会社は、大塚グループ環境方針のもと、自ら考え行動する環境マネジメントを推進するとともに、本ビオトープを地域に開かれた自然共生の場として活用し、地域との連携や環境教育の推進などを通じて、持続可能で満ち足りた笑顔あふれる社会の実現に貢献してまいります。

本認定にあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

ビオトープ認定証授与式



左から石崎取締役 坂口所長



ビオトープの概要を説明される 神田部長



工場からの洗浄水・冷却水の吹出口



ビオトープの中央を流れる水路

会 社 概 要

岡山大鵬薬品株式会社

設立年月日	平成4年(1992年)8月1日
本社所在地	〒705-8555 岡山県備前市久々井字沖 1775-1
代表取締役社長	白石 和義
売上高	92億円(2024年12月期)
従業員数	205名(2026年1月1日現在)
事業内容	医薬品、医薬部外品、雑貨等の研究開発及び製造販売
URL	https://www.okayama-taiho.co.jp/